



秋が深まり、冬の訪れを感じる季節になってきました。季節の変わり目は体調管理に気を付けましょう。このニュースレターは、私と名刺交換して頂いた方、当社とお取引のあるお客様へお送りしています。頑張って発行して行きますので、応援をお願い致します。

中小企業&個人向パソコン活用法(その7)

☆Windows7 パソコン購入レポート

当社でもやっと Windows 7パソコンを購入しました。「CORE i7」と呼ばれるCPU搭載のPCの価格が下がるのを待っていたために今になってしまいました。

Windows 7 PC の購入時の選択基準を簡単に説明します。



Windows 7の種類

- Starter : 限定用途で使用するスモールノート PC 用です。
- Home Premium : 個人で使用される場合はこのエディションを選びましょう。
- Professional : 会社のネットワークに接続して使う場合、この「Professional」エディションを選びましょう。
- Ultimate : Windows 7のすべての機能が搭載されたモデルです。コンピュータ技術者やマニア向けです。

量販店の店頭に並んでいるPCは、殆んどがHome Premiumです。量販店は個人のお客様向けに販売しているので「Home Premium」となります。「Professional」や「Ultimate」はネット通販かパソコンショップ(専門店)で購入出来ます。

Windows 7 32bit/64bit

Windows 7で問題になるのはOSを32bitと64bitのどちらを選べば良いのか? 業務で使用されるソフトやプリンタードライバーソフトが64bitに対応しているか確認が必要です。判らない場合は32bitを購入しましょう。(電子入札は32bit版のみ対応しています)

CPU

車で言えばエンジンになります。WindowsXPまでのCPUは単気筒エンジンと言えます。VISTAからDualCoreになり2気筒エンジンなり、Windows7からはCORE i5やi7は4気筒エンジン同じになりました。CORE(エンジンの気筒数)が増えると、ダウンロードしながら印刷したりなどの同時処理を行ってもパソコンの動作が遅くなりません。



購入する時はこのマークの付いたパソコンを購入しましょう



メモリ

Windows 7はWindowsVISTAと同じでメモリに余裕が無いと快適に動作しません。購入時にメモリを4GBまで増設しましょう。

上記を購入時の機種選定の参考にしてください。

Windows 7を使ってみて感じた事。

全体的に操作性は向上しています。VISTAの時に嫌われた承認メッセージのバックが暗くなるのは残っています。(但し、設定で無効にできます) ファイルやフォルダーのセキュリティーは確実に進化しています。

OutlookExpressやWindowsMail等のメールソフトがありません。MicrosoftはWebメールを推奨しています。メールソフトを使いたい場合、Office同梱のOutlookか、ThunderbirdやBeckyなどのメールをインターネットからダウンロードして使う事になります。(メールソフトの設定方法や使い方はHPを参照し、後は自己責任になります)

WindowsXPで使っていたソフトをどうしても使いたい場合、「Professional」や「Ultimate」にはXPモードと言う機能があります。試してみましたが、全部のソフトは動作しませんでした。あくまでもオマケと考えた方が良さそうです。

次回は機能や使い方を説明します。次回をお楽しみに!!

～ OSサポート終了のお知らせ ～

マイクロソフト社が下記OSのサポートを終了します。サポート終了後も該当OSを使用される場合、各種ソフトの**動作保障**から除外されます。障害時にサポートセンターへ連絡しても「サポート対象外」と言われるようになります。対象OSをお使いの場合、早めのパソコンのサービスパック(SP)の適用が必要です。**来年はWindows 7への乗り換え時期ですね。**Windows2000を使い続ける場合、自己責任で使う事になります。

サポート終了OS	期限	SPについての解説 (マイクロソフト社)
Windows 2000	2010年7月13日	OSそのものがサポート対象から外れます
Windows XP SP2	2010年7月13日	Windows XP Service Pack3 へのUP
Windows VISTA SP無し	2010年4月13日	Windows VISTA Service Pack1 へのUP

お使いの Windows のバージョンおよびサービスパックを確認する方法 (マイクロソフト社)

<http://www.microsoft.com/japan/windows/lifecycle/howtocheckvesion.msp>

Windows Vista RTM / Windows XP Service Pack 2 (SP2) / Windows 2000 製品のサポート終了についてのご案内 (マイクロソフト社)

<http://www.microsoft.com/japan/windows/lifecycle/default.msp>

～ ジャパンネット(株)よりWindows 7、Internet Explorer 8対応のお知らせ(2010年10月15日) ～

当社ソフトウェア(電子入札コアシステム用ICカード)は、Windows 7、Internet Explorer 8に対応し、動作環境に追加したことをお知らせいたします。詳細につきましては、動作環境をご確認ください。

Windows 7、Internet Explorer 8のご使用にあたっては、以下の内容をご確認くださいようお願いいたします。

- ・当社からお送りしておりますセットアップCDのバージョンをご確認ください。
セットアップCDのバージョンが5.0以降の場合、そのままご使用いただけます。
セットアップCDのバージョンが4.1以前の場合、当社ホームページからJapanNet電子認証サービスご利用ソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。



- ・ご利用の発注機関の動作環境をご確認ください。

Windows 7、Internet Explorer 8を使用するためには、発注機関においても対応している必要があります。

複数の発注機関をご利用の場合には、各発注機関において対応していることをご確認ください。

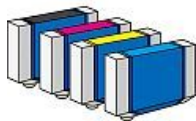
- ・Windows 7 32bit版に対応したソフトウェアとなります。Windows 7 64bit版には対応しておりませんのでご注意ください。

～ LZHファイルの使用は危険！！ ～

フリーソフトをダウンロードしたり、メールにファイルを添付する時など、圧縮ファイルを利用する機会は多いと思います。日本ではLZH形式が多く使われています。海外ではZIP形式やRAR形式が使われています。

ウイルス対策ソフトの殆どが海外のメーカーです。LZH形式は日本独自(ガラパゴス化?)の為、LZH形式のファイルがウイルスに感染していてもウイルス対策ソフトが検知してくれません。(LZH形式のシェアが少ない為?) 今後は、ZIP形式を使う事をお勧めします。但し、ZIP形式も100%安全ではありません。

～ 激安プリンターインク販売サイト発見！ ～



当社では2台のインクジェットプリンターを使っています。1台はチラシ等で毎月500枚以上印刷しています。プリンター本体は安いのですが、インクが高価でランニングコストが気になっていました。そんな時に、見つけました！！ 激安のプリンターインク販売サイトです。

取り扱っているメーカーは、エプソン・キャノン・ブラザーの3社です。通常1個で1,000円以上しますが、なんと200円で購入できました。価格が安過ぎるので最初はテスト用に1セット注文しました。何の問題も無く使えました。2回目の注文で纏め買いをしました。

サイト名: G market (Yahooやgoogleで「G market」と検索すればすぐに見つかります)

URL: <http://www.gmarket.co.jp/>

純正品ではありません。メーカー互換のインクです。使用は自己責任で！！

～ 編集後記 ～



10月後半に出張で長崎へ行ってきました。長崎名物と言えば「カステラ」「チャンポン」「卓袱料理」ですね。私の場合は「トルコライス」が長崎名物でありマイブームです。今回は長崎市内の浜町アーケード街にある「オリピック」と言うお店で食べてきました。地元ではパフェで有名なお店らしいです。オーソドックスなトルコライスでボリュームもちょうど良かったです。(#.~#) 長崎駅内のロイヤルホストでもメニューにトルコライスがありました。長崎ではメンジャーな料理みたいでした。(。^。)^~~~~

記 奥村芳崇